

令和6年(1月～9月)労働災害の発生状況
 ※労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害により作成
 ※()内の数値は死亡者数(内数)を表す

業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表 業種別の労働災害発生状況】

尼崎労働基準監督署

業 種	令和6年(1月～9月)		前 年 同 期		前 年 比 較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全 産 業	283 (1)	100.0% (100.0%)	320 (1)	100.0% (100.0%)	-37 ()	-11.6% ()	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含 む)	134 (1)	47.3% (100.0%)	153 (1)	47.8% (100.0%)	-19 ()	-12.4% ()	
製 造 業	55	19.4% ()	65	20.3% ()	-10 ()	-15.4% (-)	
鉱 業		()		()	()	(-)	
建 設 業	28	9.9% ()	19 (1)	5.9% (100.0%)	9 (-1)	47.4% (-100.0%)	
運 輸 交 通 業	35	12.4% ()	48	15.0% ()	-13 ()	-27.1% (-)	
貨 物 取 扱 業	12	4.2% ()	14	4.4% ()	-2 ()	-14.3% (-)	
農 林 業	1 (1)	0.4% (100.0%)	3	0.9% ()	-2 (1)	-66.7% (-)	
畜 産 ・ 水 産 業	3	1.1% ()	4	1.3% ()	-1 ()	-25.0% (-)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除 く)	149	52.7% ()	167	52.2% ()	-18 ()	-10.8% (-)	
商 業	卸 売 業	2	0.7% ()	4	1.3% ()	-2 ()	-50.0% (-)
	小 売 業	23	8.1% ()	41	12.8% ()	-18 ()	-43.9% (-)
	上記以外の商業	10	3.5% ()	7	2.2% ()	3 ()	42.9% (-)
	計	35	12.4% ()	52	16.3% ()	-17 ()	-32.7% (-)
通 信 業	7	2.5% ()	5	1.6% ()	2 ()	40.0% (-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	17	6.0% ()	15	4.7% ()	2 ()	13.3% (-)
	社 会 福 祉 施 設	39	13.8% ()	50	15.6% ()	-11 ()	-22.0% (-)
	上記以外の保健衛生業		()		()	()	(-)
	計	56	19.8% ()	65	20.3% ()	-9 ()	-13.8% (-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	15	5.3% ()	7	2.2% ()	8 ()	114.3% (-)
	ゴ ル フ 場		()		()	()	(-)
	上記以外の接客娯楽業	4	1.4% ()	2	0.6% ()	2 ()	100.0% (-)
	計	19	6.7% ()	9	2.8% ()	10 ()	111.1% (-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	6	2.1% ()	6	1.9% ()	()	(-)
	廃 棄 物 処 理 業	2	0.7% ()	5	1.6% ()	-3 ()	-60.0% (-)
	上記以外の清掃・と畜業	2	0.7% ()	4	1.3% ()	-2 ()	-50.0% (-)
	計	10	3.5% ()	15	4.7% ()	-5 ()	-33.3% (-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	5	1.8% ()	6	1.9% ()	-1 ()	-16.7% (-)
	上記以外のその他の事業	11	3.9% ()	12	3.8% ()	-1 ()	-8.3% (-)
	計	16	5.7% ()	18	5.6% ()	-2 ()	-11.1% (-)
金 融 広 告 業	3	1.1% ()		()	3 ()	(-)	
映 画 演 劇 業		()		()	()	(-)	
教 育 研 究 業	3	1.1% ()	3	0.9% ()	()	(-)	
官 公 署		()		()	()	(-)	
(陸上貨物運送業)	44	15.5%	53	16.6%	-9 ()	-17.0% (-)	

注 一 第三次産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三次産業と呼んでいます。